

農業の今

は、特産品として様々な作物や漁獲物
 ます。
 て紹介していきます。



水 稻



サヤエンドウ



ニ ラ



立茎アスパラガス

農業は、北海道でも比較的
 温暖な気候に恵まれているた
 め、古くから稲作を中心に畑
 作や畜産との複合経営を取り
 入れて営んできました。しか
 し耕地面積は小さく、またヤ
 マセや日照時間の問題など安
 定した農業経営の確立が出来
 ず、兼業農家の割合が高い状
 況にあります。

過去10年の本町の農業収入
 は、天候による差異はありま
 すが、例年の水準を維持して
 おり、立茎アスパラガスやニ
 ラといった高収益が期待する
 新たな作物の導入など、最近
 は明るい話題も聞こえてきて
 います。

特にサヤエンドウはその品
 質の高さで、市場から高い評
 価を得ています。

以前から言われている農業
 者の高齢化や後継者の減少な
 どの影響がありつつも、農地
 の集積化や農作業の機械化に
 よって生産性が向上している
 傾向にあり、更に土壌消毒な
 どの生産力向上技術試験やハ
 ウス栽培を推進することで、
 天候などに左右されない収益
 の安定化を実現することが期
 待されています。

上ノ国の主な農作物

販売収入／収量	平成17年		平成24年
水稻	1億6,332万円(1390t)	➔	2億4,496万円(1220t)
サヤエンドウ	1億2,163万円(7t)	➔	1億 686万円(6t)
大豆・小豆	2,681万円(170t)	➔	2,527万円(205t)
アスパラガス	1,260万円(10.2t) ※1	➔	1,632万円(14.5t)
ニラ	1,316万円(52.3t) ※1	➔	1,657万円(45t)

※1 平成19年度の数値

【農林課調べ（JA出荷のみ）】

このことから、町では関
 係機関と連携を図りつつ、独
 自の各種助成なども行うこと
 で、持続可能な農業経営を目
 指して取り組んでおります。



新技術導入試験の実施



ほ場の改良補助



堆肥に関する補助



農業後継者等の育成支援

その他の取り組みや助成事業

- ◆ 生産・加工投資資材の補助
- ◆ 獣害を防ぐ電気柵への補助
- ◆ 日本海グリーンベルト構想推進事業
- ◆ 肉用牛繁殖雌牛導入に関する補助
- ◆ ニラの販売支援

農業への取り組みや助成事業

